

市政に関する地域座談会実施報告書

開催日時	平成21年 9月24日(木) 午後7時00分～午後8時30分		
会場	宝集落センター	出席者数	30人 (男26・女4)
地域座談会の内容(市長講話・質疑応答の内容等)			
<p>= 市長講話 =</p> <p>国政の動向と本市行政との関わりについて話すとともに、資料を活用して 景気・雇用対策 少子化対策 高齢化対策の現状と対策、本市の財政状況などについて話をを行った。</p> <p>= 質疑応答 =</p> <p>質問者A：宝地区の北側の排水路整備について予算が取られていると聞いているが、今後の工事着工予定についてお伺いしたい。</p> <p>市長：今年度中に入る予定となっている。現在設計を進めている状況です。</p> <p>質問者A：市道下河原宝線の内川に架かっている橋から県道皿沼河北線までの間が狭く朝の通勤時間帯などは特に危険な状況なので拡幅していただきたい。</p> <p>市長：日ごろから要望等があればお寄せいただきたい。</p> <p>質問者B：市道八鍬日田線の道路側溝整備について、現在進めていただいておりますが、できるだけ早く完成するよう引き続きよろしくお祈りしたい。</p> <p>市長：現在継続事業として行っている箇所でありできるだけ早くやるようにしていきたいが、国の公共事業がどのようになっていくのか見えない部分があり苦慮している部分もある。</p> <p>質問者B：市道八鍬日田線の縁石付近の土砂について、クリーン作戦とフラワーロードの草取りのときにバイパスから東側の土砂上げを今年初めて行ったが大量にあり大変だった。2年に1回くらい市で行ってもらえないか。</p> <p>市長：クリーン作戦後の土砂等の運搬は市で行っている。側溝等の土砂上げはできるだけ地域の皆様にお祈りしたい。</p> <p>質問者C：特別養護老人ホームについて、現在も100人くらいの待ち、入所まで2年半くらいかかるとのことだが、今後寒河江市に老人ホームをもっと作ることができないか。各地区に老人ホームがあるが西根地区にはないため、西根地区にも老人ホームを作ってくださいようお願いしたい。</p> <p>市長：特別養護老人ホームについては、国の基準でベッド数が決まっている。寒河江市では現在40床くらいの枠はあるが、長生園といずみで増床を進めており、それで枠が満杯になる。それ以上作っても、介護保険が適用にならないため経営が成り立たない。全国的に待機者が多いため、民主党のマニフェストに緩和することが書かれており、それを期待しているところである。あとは、ベッド数にカウントならないショートステイ(30日未満の入所)やデイサービスなどを充実さ</p>			

せて対応するよう施設運営者と話をしている。枠が緩和されればとよいと考えている。枠が定められているのは施設で介護すると金がかかるため。在宅で介護するより施設に入ると1人30万円から40万円かかるといわれており、介護保険の運営が厳しくなるためある程度枠が決められている。実態と合わない状況もあり介護保険の運営を尊重しながらも実態に合わせた制度設計を見直していただきたいと考えており国の動向を注目している。十分問題点として認識しており実態に沿うような形で要望していく。

質問者E：地域では若い人が別居している世帯が多いため、老人だけの世帯が増えている。先ほどの介護についても同居していれば家族が見られるということもある。地域でも人が減少すると地域が寂れてくる。市としてどのように考えているのか。

市長：世帯数は変わらないが、人口が減少しているという状況がある。地域の姿としてどうあるべきかということを考えなければならいとも思うが家庭の中のことという一面もある。できれば、同じ敷地で生活できるような環境を作っていければと思うが、各家庭の状況も違うため一概に行政で制度を作って手当てをするということは難しい。逆に地域の中で解決していく方策を考えていただいて行政として何かできることはないのかということをお教えいただければと思う。

質問者F：市道八鍬日田線道路側溝守川用水路の土砂溜めの柵が大きいためグレーチングがあげられない。どこに連絡すればよいのか。

市長：建設課に連絡をいただければ。それぞれ管理者がおり、話をいただければお知らせしたい。他の地区でも側溝の蓋上げを市等が行い、土砂上げを地元町会等が行っている事例もある。

質問者F：柵が大きいため大量の土砂になると思う。地域で対応することはできないと思うので、できれば2年に1回とか上げていただければ思う。

市長：現場を見てどのように対応するか相談させていただく。

質問者G：国道112号バイパスが将来4車線になると思うが、バイパス横断に支障をきたさないように地下道(アンダーパス)を作るなどの方策を考えていただきたい。

市長：4車線化に向けて手遅れにならないように対応していく。ただ、他の地域では地下道や歩道橋などの立体的な横断は不評で、横断歩道への要望が多くなっている。112号バイパスは建設課が窓口になって話をすることとなる。バイパスの建設計画の時点で農道のアンダーパスを含めて地元の意見を聞いている。

市長：地域で、地下道(アンダーパス)を是非お願いしたいとのことであれば、早めに国に話をしたほうがよい。地域の要望をまとめていただくことが必要だ。

質問者G：以前地下道の話があったことは聞いているが、時代の変化とともに変わってきた。

市長：先入観を持たずに地域の考えを国に伝えるという姿勢でいるので地域の皆さんとも国とも話をさせていただきたい。地域の要望としてまとめていただきたい。

質問者D：婦人会と若妻会がなくなって困っているが、どのようにしていくべきか。

市長：町会長さんをお願いしている。地域によっては再構築するような動きもある。民間の組織なので皆さんからがんばっていただかないと組織ができない。市でも再構築できるよう努力をしている。

質問者H：寒河江川右岸の堤防上の道路について、三泉橋から溝延橋までの間非常に傷んでいる。以前に砂塵対策として舗装していただいたが、最近損傷が激しくそのおありで堤防の南側の果樹畑にごみなどが飛散してくる。堤防の道路の整備について市でも県に対して働きかけをしていただきたい。

市長：今年県に話を言い整備を行ってもらっている。

質問者H：途中まで整備されたようだが引き続き整備さるようお願いします。それから、河川敷の中の樹木の伐採についてもお話をお願いしたい。

市長：現場を見て写真を撮り要望していく。

後日回答

< 建設課 >

市道八楸日田線道路側溝守川用水路の土砂溜めの枡が大きいためグレーチングがあげられない。枡が大きいため大量の土砂となり、地域では対応することができないと思うので、できれば2年に1回とか上げていただきたい。どこに連絡すればよいのか。

寒河江川右岸の堤防上の道路について、三泉橋から溝延橋までの間非常に傷んでいる。途中まで整備されたようだが引き続き整備さるようお願いする。また、河川敷の中の樹木の伐採についてもお願いしたい。

現場を調査し、土砂上げ等の対応を行いたいと考えています。できれば、地域の方々と一緒に作業を行いたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。後日、調査日及び作業内容についてご連絡させていただきます。

ご質問にありました道路並びに河川敷につきましては、山形県において管理していることから、先般、山形県村山総合支庁河川砂防課にお願いしたところ、舗装については、今年度に工事を実施したいとのことであり、河川敷内の雑木の伐採についても来年度以降も継続して実施するとのことであります。